

○令和4年度 学会発表

	演題名	筆頭演者	共同演者	学会・研究会	日程	会場
1	重度頭部外傷術後の気管切開患者が常食自己摂取まで改善した一症例～リハ栄養の観点を取り入れたチーム医療を通じて～	矢野史夏 ST	塚田達也ST・小泉勝ST・須賀正和Dr・吉田直彦Dr	第21回愛媛県摂食嚥下研究会	令和4年5月8日(日)	松山市総合コミュニティセンター3階 大会議室
2	脳卒中バスを使用した症例	山口和樹 OT	門田佳純PT・都築知枝Ns・竹田かおりMSW・日野英比古MSW・井上愛Dr	愛媛脳卒中シームレス研究会 第31回中予地区作業部会	令和4年6月15日(水)	WEB開催
3	2型糖尿病患者のフレイル合併による介護度上昇の比較検討	小室博 PT	吉田直彦Dr	第9回松山「足を学ぶ会」	令和4年7月14日(木)	松山市総合コミュニティセンター3階 大会議室 ZoomウェビナーによるLive配信
4	当院ボツリヌス治療チームの取り組みについて ～アンケート結果より～	上田進 OT	鷹尾繁寛PT・上甲隆敏Dr・立花紀子PT	日本リハビリテーション医学会秋季大会	令和4年11月4日(金)～6日(日)	岡山コンベンションセンター
5	症例から見る栄養指導の伝え方伝わり方	近藤さやか 管理栄養士		第1回 OOOZORA seminar	令和4年12月16日(金)	おおぞら病院2階研修室 (ハイブリッド開催)
6	多職種連携によって食事をはじめ、ADLの改善に繋がった一例	上岡亮太 OT	塚田達也ST・成川知里PT・山岡枝理可MSW・須賀正和Dr	愛媛脳卒中シームレス研究会 第32回中予地区作業部会	令和5年2月15日(水)	WEB開催
7	自己効力感向上を目指したアプローチにて病前よりもI-ADL向上した一例	山口和樹 OT	上甲隆敏Dr・立花紀子PT	回復期リハ研究会in岡山	令和5年2月24(金)・25日(土)	川崎医療大学校
8	脳卒中痙縮治療における多職種連携の重要性	鷹尾繁寛 PT	上甲隆敏Dr・上田進OT・日野英比古MSW	脳卒中痙縮連携WEBセミナーin松山	令和5年3月7日(火)	WEB開催
9	高齢2型糖尿病患者の骨折後の予後因子に関する検討	河野桃子 PT		第2回 OOOZORA seminar	令和5年3月24日(金)	おおぞら病院2階研修室 (ハイブリッド開催)
10	キャリアデザインについて	立花紀子 PT		愛媛県理学療法士連盟主催研修会	令和4年12月15日(木)	WEB開催
11	令和6年度トリプル改定を控えて～各現場の現状・準備～(回復期の立場から)	立花紀子 PT		愛媛県理学療法士会 医療・介護報酬部主催研修会	令和5年3月19日(日)	WEB開催

○令和4年度 資格取得者

- ・ 日本糖尿病療養指導士
- ・ 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士

3名  
1名